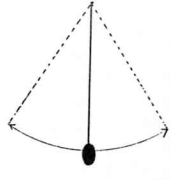
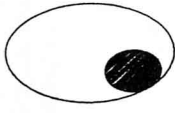
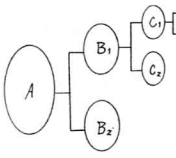


●情報収集と思考の  
枠組みについて

物を考えるときには、自分なりの考え方の「枠組み」を持つていると考えやすくなります。問題を整理するためにこうした枠組みを自分なりに工夫していくことが大切です。

振り子	包含関係	場合分け
 <p>心理の揺れなど</p>	 <p>含む・含まれる</p>	 <p>系統樹</p>

◆裏表紙に、考え方の枠組みの例を掲げてあります。  
◆板書の際にも、こうした図やグラフを工夫することも大切です。

- 四 分類してまとめる  
五 テーマをもって考える

情報収集の方法

整理

日記、ノート、読書記録、  
自己の体験の整理  
ファイル・カード など

調査

アンケート、インタビュー  
聞きとり など

収集

新聞、雑誌、テレビなどから

検索

図書館 インターネットなど

旅

目的のある旅(修学旅行)、  
美術館、博物館、写真撮影など

インターネット

ホームページの閲覧、  
Eメールなど

